

平成30年度GEF産学共創パートナーシップ第4回研究会を開催いたしました。



去る2月20日水曜日、平成30年度第4回研究会を、エルイン京都の会議室にて行いました。

○平成30年度第4回研究会

①バイオエコノミーの最新動向について

講演者: 京都大学エネルギー理工学研究所
特任教授 柴田 大輔

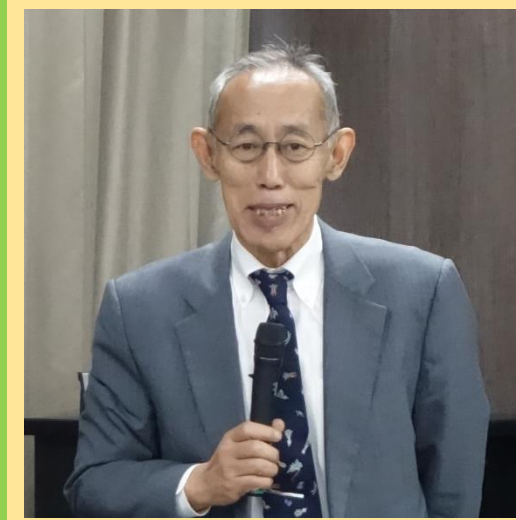
②「メタン発酵のハードとソフト」

講演者: 京都大学大学院
農学研究科 応用生命科学専攻 植物栄養学研究室
教授 間藤 徹

講演者: 株式会社 バイオガスラボ
代表取締役 三崎 岳郎

③「スマート農業を起点とする食・農エコシステム」

講演者: 三重大学大学院
生物資源学研究科
教授 亀岡 孝治



開会式では、京都大学木津農場の中崎先生よりご挨拶を頂きました。柴田先生からは、バイオエコノミーの最新動向についてご説明を頂きました。

「メタン発酵のハードとソフト」と題する講演では京都大学間藤先生、バイオガスラボ三崎様よりバイオガスに関するお話をいただきました。三重大学亀岡先生のご講演では、スマート農業を起点とする食・農エコシステムについてお話をいただき、日本における食・農分野の課題について問題提起をいただきました。間藤先生、三崎様、亀岡先生、その他先生方、会員のみなさま、お忙しいところお越しくださいましてありがとうございました。

